

平成23年6月28日(火)		岐阜経済記者クラブ配付資料
担当課(室)	担当者	電話
(財)岐阜県産業経済振興センター	森田	058-277-1097

「FOOD TAIPEI 2011(台湾国際食品見本市)」に岐阜県企業3社が出展

～「岐阜の味や食品加工技術」を台湾と世界の人々に売り込み～

6月22日(水)～25日(土)、台湾・台北市で台湾最大の国際総合食品見本市「FOOD TAIPEI 2011」が開催され、世界各国・地域から1,129社・団体が出展し、約4万人の専門バイヤーや市民が来場しました。(昨年は24か国・地域から959社・団体が出展、来場者は約6万人)

親日的な国民性と健康志向が強い台湾は、既に日本食品の大きな市場となっているだけでなく、中国をはじめとするアジア諸国への進出の足がかりとなると注目されています。日本貿易振興機構(ジェトロ)では、毎年この展示会に「日本パビリオン」を設置し、高品質かつ安心・安全な日本産農水産物・食品の台湾市場における販路拡大を図っており、今年は日本から33の企業・団体・自治体が出展しました。会期前は東日本大震災の影響で日本食の安全性に対する不安が懸念されていましたが、日本パビリオンには連日多くのバイヤーが訪れ、日本食への関心の高さが伺えました。

(財)岐阜県産業経済振興センターは県内企業の台湾でのビジネス展開支援のため、昨年度に引き続き日本パビリオンに「岐阜県ブース」を設け、3社(昨年度も3社)に提供しました。

岐阜県ブース出展企業及び商品リスト(五十音順)

(株)鵜舞屋(岐阜市)	鮎、こんぶの佃煮、伽羅落など
中島醸造(株)(瑞浪市)	日本酒・リキュール
三千櫻酒造(株)(中津川市)	日本酒

岐阜県ブースには多くの台湾及び海外のバイヤーや一般の来場者が訪れ、日本の伝統食である佃煮をどう料理に使ったらいいのかや、日本酒はどんな料理に合うのかなど、熱心な商談や意見交換が行われました。

今回出展された県内企業の皆様からは、代理店申込み、自社製品の市場調査(バイヤー等の商品に対する反応)などの成果の他に、「台湾国内での販売ルート開拓の足がかりとなった」、「地域のトレンドがよく分かった」、「台北市内の日本食レストランや百貨店から引き合いがあった」、「台湾の人たちの味の好み分かり、味付けの参考になった」、「見本市に出展している企業間でのビジネス交流ができた」など、それぞれに成果や今後の課題など、自社の海外戦略に対する手応えを感じられたようです。

当センター海外取引担当では、このような海外見本市出展事業の他、セミナー、貿易実務研修、海外ビジネス個別相談会、海外のビジネス環境調査ツアー等の事業を実施し、県内企業の海外への事業展開を応援しています。

【問い合わせ先】 (財)岐阜県産業経済振興センター 地域産業支援センター 海外取引担当 森田

電話：058-277-1097 FAX：058-273-5961 E-Mail：kaigai-t@gpc-gifu.or.jp

「FOOD TAIPEI2011」岐阜県の出展企業の状況



(株)鶺舞屋
(岐阜市)



中島醸造(株)
(瑞浪市)



三千櫻酒造(株)
(中津川市)